

化学委員会無機化学分科会（第26期・第6回）

議 事 要 旨

会議名 化学委員会無機化学分科会（第26期・第6回）

日 時 令和8年1月31日（土）12：30～13：30

会 場 東京大学化学本館5階会議室

出席者（50音順）：北川 宏（会員・幹事）・井頭 麻子・伊東 忍（副委員長）・内田 さやか・酒井 健・所 裕子・西堀 麻衣子・長谷川 美貴（委員長）・速水 真也・一杉 太郎（副委員長）・山下 誠

学術会議で参考人として承認された次の皆様に御出席頂いた。

栄長泰明（慶応大学理工学部教授・連携会員）

大河内美奈（東京科学大学物質理工学院教授・連携会員）

尾坂 格（広島大学大学院先端理工系科学研究科教授・連携会員）

常行真司（東京大学大学院理学系研究科教授／理化学研究所 TRIP-CoRe プログラムディレクター・第三部会員）

出村雅彦（NIMS 技術開発・共用部門 部門長/理事長特別補佐）

西原 寛（東京理科大学教授・前副学長）

服部 正（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官／文部科学省研究振興局参事官）

広川貴次（筑波大学医学医療系教授）

藤田照典（中部大学先端研究センター特任教授・連携会員）

森田秀和（（株）日立製作所 公共システム事業部公共基盤ソリューション本部 担当本部長）

依光英樹（京都大学大学院理学研究科・教授）

議題等

（1）開催趣旨説明：

長谷川美貴委員長より、シンポジウム開催の趣旨について説明があった。つづいて、日本学術会議および無機化学分科会についての紹介、無機化学分科会メンバーの自己紹介があった。その後、合同分科会についての紹介があり、それぞれの分科会メンバーより自己紹介をいただいた。最後に、今回のシンポジウム登壇者の紹介、そして自己紹介をいただいた。

(2) AI およびロボティクスを加味したマテリアル融合の分子科学・材料科学の知見や現状あるいは展開に関わる意見交換：

長谷川美貴委員長より、現在、無機化学分科会を中心に作成が進められている「見解」について進捗説明があった。また、「見解」の発出に向けては、学术界および産業界の実践者から直接意見を伺うことが重要であり、公開シンポジウムにおいて活発な意見交換を行いたい旨の説明があった。

上記説明に続き、元素戦略に関して、参考人としてご出席頂いたさまざまな分野の先生方からのご発言を基に、幅広い知見で意見交換を行った。

(3) 公開シンポジウムに関わる連絡事項：

長谷川美貴委員長より、公開シンポジウムの進行の流れについて説明があった。後日、本分科会参加者のメールアドレスを共有する旨アナウンスがあった。

(4) その他

特になし。

以上

(書記：井頭麻子委員・文責：長谷川美貴)